

## VERITAS Replication Exec™ 3.1

## リアルタイム データレプリケーションを使用したリモートオフィスのデータの保護

## 主な利点

- リアルタイム データレプリケーションを使用してリモートオフィスのデータを保護
- 優れた柔軟性とスケーラビリティ
- 簡単なインストールと集中管理を実現
- リモートオフィスのハードウェアと運用コストを削減
- Backup Exec™との統合により運用管理を簡便化

多くの企業が本社のデータプロテクションには多大な投資を行う一方で、リモートオフィスのデータプロテクションは見過ごされがちです。リモートオフィスのデータが保護されない最大の理由は、リモートオフィスのハードウェアに割り当てられる予算の不足と、管理者が不足しているためです。

VERITAS Replication Exec™ は、本社にあるバックアップサーバーに効率的にデータを複製することで、このようなバックアップの制約をなくします。レプリケーションは、継続的あるいはスケジュールベースのいずれでも行えます。ファイルに変更が加えられると、変更されたブロックのみが、本社にあるサーバーに複製されます。データが IP ネットワーク経由で送信されることで、バックアップ管理者は、集中的に定期バックアップを実行できます。また、バックアップ管理者はネットワークを介してデータを即座にリストアできるため、リモートオフィスのスタッフに対してテープによるデータの管理およびリストアを要求する必要がなくなります。



重要な情報を、多数の無人サイトやリモートサイトから集中管理されたデータセンターへ複製し、バックアップ統合を実現します。

「バックアップ ソフトウェア ソリューションは、ストレージのレプリケーションとの効果的な組み合わせにより、管理性と効率性を高め、コストを抑えることができます。」

- IDC 2004 年 10 月

## 製品の特長

- データプロテクション**  
データを中央サイトに複製し、バックアップを集中化
- 全体的なコストの削減**  
バックアップの管理を中央サイトに移管し、リモートオフィスへの管理者の配置を不要にする
- NEW! Backup Exec との統合**  
新しい Backup Exec™ SmartLink テクノロジーの採用により、ユーザーは、Backup Exec のコンソールからレプリケーションの操作が可能。
- Enhanced! レプリケーション速度の向上**  
従来のバージョンに比べて、レプリケーション速度が最大 25%アップ。<sup>1</sup>
- 使いやすさ**  
ウィザードベースのインストールと直感的なグラフィカル ユーザー インタフェース (GUI) により、レプリケーション環境の管理を簡素化
- 高いスケーラビリティ**  
1 対 1、多対 1 および 1 対多のレプリケーション シナリオをサポートする、高いスケーラビリティを備えたレプリケーション テクノロジー
- 管理**  
監視機能や通知機能を備えた強力な集中管理コンソール
- 柔軟性**  
サーバー ボリューム全体、ファイルシステムまたは個々のファイルを複製可能で、ルールベースの情報配信や、オフサイト データプロテクションの統合を実現
- スケジューリング**  
選択したファイルをリアルタイムまたは定期的に複製
- 高度な帯域幅の使用率設定**  
ファイル内で変更されたブロックのみを複製し、データ転送量を削減するとともに、レプリケーションに割り当てる帯域幅の使用量を選択可能

<sup>1</sup> ベリタスソフトウェア内部で実施された、Storage Replicator 3.0 および Replication Exec 3.1 のテスト結果による。

## 確実な保護を図るレプリケーション

VERITAS Replication Exec は、Microsoft Windows 2000、Windows 2003 および Windows Storage Server に対して、リアルタイムの自動データレプリケーションを非同期モードまたは定期モードで提供します。一時的なネットワーク障害への耐障害性を備えた VERITAS Replication Exec は、常に書き込み順序を維持するため、データの健全性が損なわれることは決してありません。レプリケーション テクノロジーを使用することで、リモートサイトのデータは確実に保護されるようになります。

## リモートオフィスと実稼動サーバーの高度なバックアップ

バックアップ ウィンドウが短縮すると、管理者の多くは、日常的なバックアップ操作を実行する実稼動サーバーへの影響を許容できなくなります。VERITAS Replication Exec を使用することで、従来のテープによるバックアップの負荷は中央サイトが稼動していないサーバーに移管されるため、重要なアプリケーション サーバーのピーク システム パフォーマンスを維持できます。Replication Exec は、ターゲット サーバーにあるファイルの複製コピーを、夜間バックアップの間であっても、常に使用可能な状態にしておきます。

## 使いやすさ

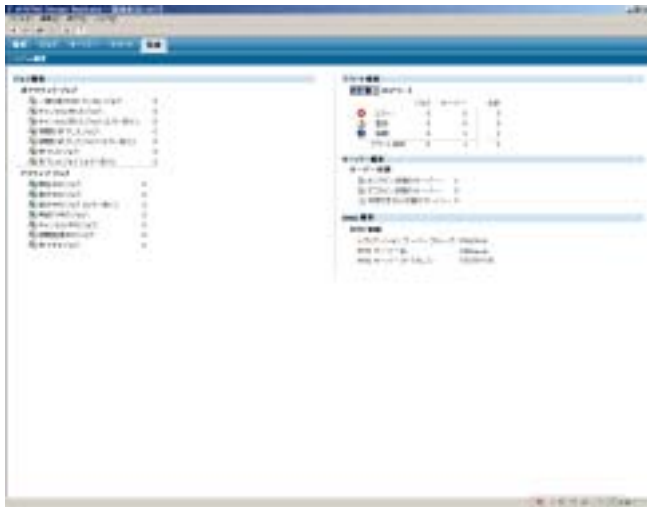
### 新たに Backup Exec との統合

新しい Backup Exec SmartLink テクノロジーによって、Replication Exec が Backup Exec と連携します。新バージョンでは、Replication Exec のパワフルなアラート機能や総合監視機能を Backup Exec のコンソールから効率よくモニターできるようになりました。そのため、管理者は、全社のレプリケーションおよびデータ保護アクティビティを単一のコンソールから管理できます。

### 簡単なインストールと集中管理

VERITAS Replication Exec が備えるウィザードベースのインストールは、レプリケーションのインストールとレプリケーション ジョブの設定を、迅速かつ簡単に実行できるようにします。使い易いコンソールは、広域ネットワーク上のどこにでも配置することもでき、レプリケーション ジョブの管理は、この単一コンソールから可能になります。

さらに、VERITAS Replication Exec は、SNMP を介して全体的なネットワーク管理システムに統合可能です。直感的なグラフィカル ユーザーインターフェイスで一元的に操作できるリモート プッシュインストール、強力な警告機能、そして包括的なモニタリングなど、VERITAS Replication Exec は、IT 管理者が必要とする集中管理機能を備えています。



VERITAS Replication Exec の直感的な管理コンソール、集中モニタリングと制御機能を提供し、すべてのアクティブなレプリケーション ジョブの状態をリアルタイムに表示します。



VERITAS Replication Exec が備えるウィザードベースのインストールは、レプリケーションのインストールとレプリケーション ジョブの設定を管理者が迅速かつ簡単に実行できるようにします。

### まとめ

VERITAS Replication Exec は、Windows 2000、Windows 2003 および Windows Storage Server に向けて、柔軟性と信頼性が高く、使いやすいレプリケーション テクノロジーを提供します。

VERITAS Replication Exec は、リモートオフィスにおけるデータ プロテクションに最適なりレプリケーション製品です。

ベリタスソフトウェアの詳細な製品情報につきましては、弊社の Web サイト ([www.veritas.com/jp](http://www.veritas.com/jp)) をご覧ください。

### ベリタスソフトウェア株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 2 号 富国生命ビル

TEL 0120-402-665 (受付時間 平日 9:30 - 12:00, 13:00 - 18:00)

FAX 03-5532-0887

[www.veritas.com/jp](http://www.veritas.com/jp)

お問い合わせ先